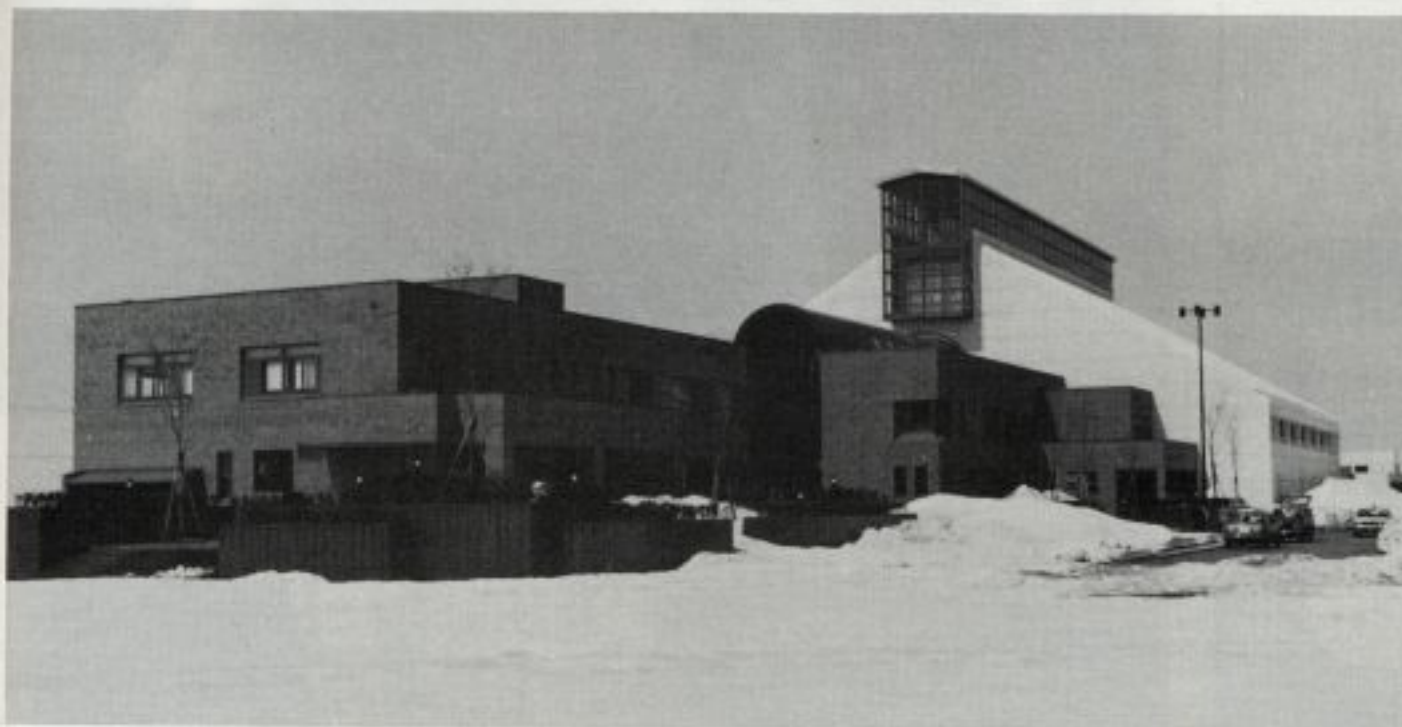




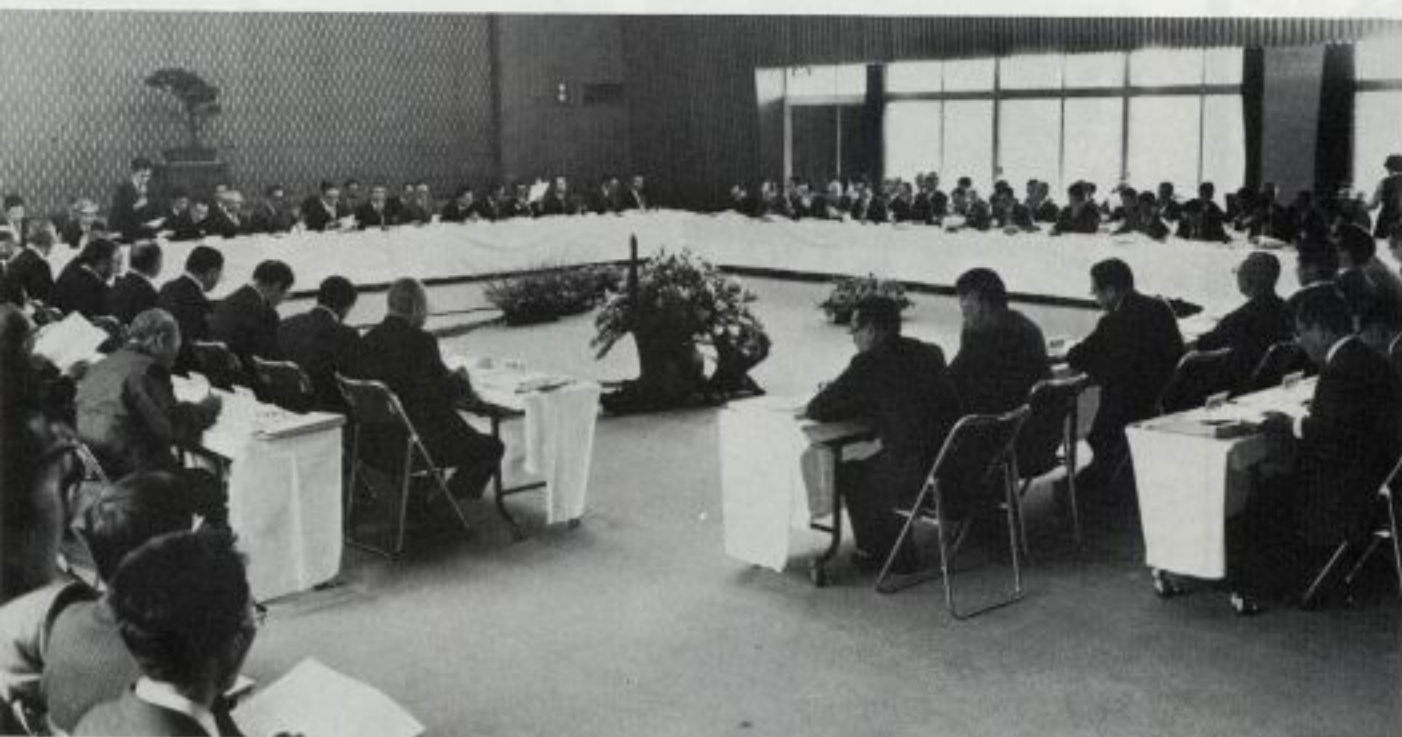
# カメラメモ



横手平鹿広域圏国民体育館と横手市就業改善センターの落成式が行われた。  
横手市の、国道七号線・横手バイパスに沿った田園の中に、まっ白な体育館とレンガ色のセンターがドッシリと腰をおろしている。  
体育館は、鉄筋コンクリート一部二階建て、大・中・小の三つの体育室と格技場を備えている。大体育館は、バスケットボールだと二面、卓球は二十一面とれる広さ。総工費は約七億二千万円。  
(4・5)



「秋田県男鹿断効競走大会」が、秋田陸上競技協会などの主催により、男鹿市寒風山で開かれた。この競技は、野原などにコースを作って走るもので、クロスカントリーの名で知られている。全コース芝生が理想的なことから、寒風山は最適のコースである。  
大会には、同陸協に登録されている中・高校生、一般あわせて約二百人が参加し、三千人、六千人、九千人の各競走に冬期間の練習成果を出しあった。  
(4・20)



新年度に入って初の全国市町村長会議が、県正庁で行われた。  
会議では、県から市町村への協力依頼事項を説明したあと、意見交換を行った。  
この中で、県が検討している「許認可事務の一部を市町村に権限委譲」する問題が取り上げられ、丸山完県総務部長は「五月頃から市町村との詰めを行う。合意を得たものから段階的に実施したいが、コンセンサスを十分に得てから実施する」と答えた。  
(4・15)